

特別展 池大雅
天衣無縫の旅の画家

と き／4月7日(土)～5月20日(日) 9:30AM～6:00PM
 ところ／京都国立博物館(4/30以外の月曜休館)
 京都市東山区東山七条 ☎075-541-1151

円山応挙や伊藤若冲など、個性派画家がしのぎを削った江戸時代中期の京都画壇。その活況のなかで、与謝蕪村とともに「南画の大成者」と並び称されるのが池大雅(1723～76)である。その作品は寡欲で恬淡、きわめて謙虚だったと伝えられる人柄を象徴するかのような、清新で銜いのない明るさに満ちている。本展では、大雅の初期から晩年にいたる代表作を一堂に集め、その画業の全体像を紹介する。

7歳の時に「神童」と称されたエピソードが象徴的に示すように、大雅は画家としてだけでなく書家としてもその名を馳せた。大雅はまた、多くの旅を重ねた(20歳代後半～30歳代)画家だった。旅先で目にした自然の実感にもとづく風景表現(真景図)は、大雅の画業を特徴付ける主要テーマとなっただけでなく、これ以降の作品にも大きな役割を果たすことになる。大雅の絵画芸術は、40歳頃に完成された自己の様式へと到達する。伸びやかな筆線、デリケートな色彩の扱い、確かな画面構成力など、大雅のキャリアにおいて最も魅力にあふれるのが40歳代以降の時期。国宝・重要文化財に指定される作品のほとんどがこの時期に集中していることは象徴的といえる。



《龍山勝会・蘭亭曲水図》〈重要文化財〉1763(宝暦13)年(静岡県立美術館蔵)
 紙本着色、六曲一双屏風 各158.0×358.0cm

リニューアルオープン記念展覧会
堂本印象「創造への挑戦」

と き／3月21日(水・祝)～6月10日(日) 9:30AM～5:00PM
 ところ／京都府立堂本印象美術館(4/30以外の月曜と5/1は休館)
 京都市北区平野上柳町26-3 ☎075-463-0007

堂本印象(1891～1975)が1966(昭和41)年に自作を展示する美術館として開館し、1992(平成4)年に京都府立として再開館した堂本印象美術館は、昨年はじめより大規模改修工事をしてきた。このたび開館以来半世紀の輝きを取り戻し、外側に庭園やイベントスペースを設けてバス停との一体化を図り、ミュージアムショップや喫茶室を設けるなどした全面改装が完了した。本展はリニューアルオープン記念展の第1弾。

古典から抽象まで描きこなす堂本印象の多彩な才能を前期(3/21～4/30)・後期(5/2～6/10)の展示替えにより明らかにする。《調鞆図》(1921年)は中国の宮廷風俗に取材した出世作で同館では26年ぶりの出品、また最晩年の長さ11メートルの大作《豊雲》は最高裁判所のために描かれたものを今回特別展示するほか、印象の各時期の代表作が勢ぞろいしている。



《豊雲》1974年

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1
		①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	①	火
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	京に響く彫鍛金の技 詩情溢れる生命の息吹 加藤宗巖・忠雄展/洛陽三十三所3 -ゆかりの人と寺宝-																														
	3F	祇園祭-役行者山の名宝-														祇園祭-蜻蛉山の名宝-																
	4F	ターナー 風景の詩(うた)展																					色彩の画家 オットー・ ネーベル展									
	5F	公衆京都水形展	第31回 面風會展 -能面・狂言面-				煌めく クラフト展 ・素敵なニット展				第26回 光熱能面會展 第42回 日本画春季光文展 京都創造藝術 協會展 第27回 京都能面展				辛西会書 展 宮澤瑠華 遺作展																	
	6F					小糸染芸創業 百五十周年 記念作品展								箏曲 演奏会																		
別館	音楽会	PLAY & WORK展				音楽会				← 染織光悦会				KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 ジャン=ポール・グード So Far So Goude																		
京都学・歴彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	「御一新」～19世紀後半の京都～ (休館日: 祝日、第2水曜日)																															

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1			
				(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火			
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	(4F)	没後30年菅野聖子の世界／特集展示：田村宗立／春の日本画／明治時代の西洋絵画／産業と美術の関係																																			→5/27
	(3F)	明治150年展 明治の日本画と工芸																																			→5/20
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	庭園のみ開館 (月曜休館)		特別展「池大雅 天衣無縫の旅の画家」 (月曜休館)																																	→5/20	
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 (別館のみ開館。)																																			
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	別館	第17回西展 会 第17回西展 友	第33回 随風會書法篆刻展					第10回 K2展 第24回 野のはな書展					第58回 日本南画院展					第78回 龍門社書展																			
	1F	第12回 二 世紀展	第49回 新協京都展 (洋画)					第42回 Q人の作品展 (美工総合)					自由美術京都作家展 (洋画)					36回 染翔会展 (染織)																			
	2F	第41回西展 美 術展	念々会 書展		又玄社 水墨画展			ヌフ展～京都芸大OB仲間～ (美術総合)					第50回 墨人関西展 (書)					第7回 銀瓜会日本画展																			
3F	京都美術学院 一般絵画・日本画展 (日本画・洋画)										桑の実会展 (日本画)																										
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	【リニューアルオープン記念展覧会】「堂本印象 創造への挑戦」 前期：3月21日～4月30日 後期：5月2日～6月10日																																			→6/10	
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	エリオット・アーウィットの世界 Elliot Erwitt展 (祝日以外の月曜休館)																																				
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	松倉茂比古展 (日本画) 奥島圭二・ 土橋隆弘 ガラス二人展	上村淳之展 -浄土にあそぶ- (日本画)					十四代 中里太郎右衛門展 (陶芸)					齋藤満栄展 -良寛、芭蕉、西行に魅 せられて- (日本画)					一生なる棲- 福島一二三展 (洋画) 柳原睦夫展 -風に就いて- (陶芸)																			
	グランド ホール											MINIATURE LIFE展 田中達也 見立ての世界																									
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	鳥山武弘・ 井上美紀 二人展		小池壮太洋画展					ピカソ・ミロ・ダリ スペイン巨匠版画展					ミッシェル・ドラクロワ 展					谷上裕二油彩画展																		
	アート サロン	春の秀作 美術展		吉田緑洋画展					岩永てるみ日本画展					マエストロ貴古作陶展					日本画の美展																		
	ミュージアム	MOOMIN パペット・アニ メーション展																																			
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323											染め・布象嵌 福本繁樹展 (月曜休館)																									→5/18	
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	休館中		春季特別展 「並河靖之七宝の誉」																																	→7/22	
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	草乃しずか展 煌く絹糸の旋律															亀川実花写真展 UTAGE 京都花街の夢 KYOTO DREAMS OF KAGAI															→5/13						
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1			
				(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火			
アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	休廊										山本一博展 (墨絵) (17日休廊)										布いちこ展「布遊戯」															
	2F											第2回無垢の会 (日本画・スケッチ)					横山和男・タケ子 ふたり展 (日本画)					謝炳鑑展															
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	長田妙 日本画展		福井安紀 土と石で描く板絵展					石川忍生 銅版画展 「白い向日葵」																													
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	DANIEL KELLY展																																			→5/27	
アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	村田晃陽 陶展																																				
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787											きもの地から 洋服へ					揺滾社墨彩画展																					
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372											And Other Still Life ... (Pawel Zak) 12:00～6:00PM 日・月・祝休廊																									→5/11	
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613											幻- 「わらべとチャチャの楽し い禪のこころ旅」展																										
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																				
延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	杉江 智展 (ガラス)	休廊		佐野猛・佐野曜子展 (木曜休廊) (ガラス)										休廊					久保裕子・津坂陽介展 (ガラス)										→5/15								
御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	洋画・彫刻2作家展 生駒泰光・藤木康成															フルイミエコ展																					
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画・洋画常設展																																				
画廊えんじゅ 東山区三条通古川町東入ル 050-3557-1723	オープン記念企画「槐花」(月曜休廊)																																				

(企): 企画および常設を中心に活動する画廊 (貸): 貸画廊

e・g・g・o 0062

服部由空展 さとがすみ

と き / 3月29日(木)～4月7日(土) 10:00AM～6:00PM

ところ / 大雅堂 / 1F展示室 (会期中無休)

京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

自然と生物が共生する空間「里山」を制作のメインモチーフとしている服部由空。生物との「共生の美」を表現する彼は、地元・近江雁皮紙の上で太陽の光をたっぷりと浴び、雨と風の恩恵を受けた里山の表情を生き生きと描写します。この機会にぜひご覧下さいませ。

〈展覧会に向けてのコメント〉

移ろう春霞にあふれるような大気、青葉を潤す朝露、今日も良い日だとやさしく目覚めさせてくれるような朝光。何気のない日常の里山の情景にひっそりと輝く美を感じます。和紙そのものの風合いを活かすと共に、和紙の多様な造形から生み出される皺や気泡、植物繊維などの表情を里山の空気感に見立て「霞」を表現しました。地元である滋賀の近江里山を、滋賀の工房で漉かれる近江雁皮紙で描きます。絵画で織り成す里山の霞-さとがすみ-に包まれるような空間を体感していただければ幸いです。



「共生」50F



「目覚め」4F

【服部由空 略歴】

1991年 滋賀県生まれ

2014年 成安造形大学 芸術学部芸術学科イラストレーション領域 卒業

2016年 京都造形芸術大学大学院 芸術研究科修士課程日本画分野 修了

2012年 個展 (ギャラリーフォレスト / 滋賀・成安造形大学)

湖国を描く絵画展 入選 ('13年 同)

2013年 京都市美術館開館80周年記念展 京展 入選

アートムーブ絵画コンクール カフェ・ド・マルシェ賞

2014年 物質から再考する物語 (T-Art Complex / 東京)

2015年 京都造形芸術大学大学院研究助成 取得

(採択課題: 絵画表現における近江雁皮紙を中心とした和紙の可能性)

2016年 -さとそら-服部由空・山影広野 二人展 (新生堂/東京)

淡海の夢2016風景展 クサカベ賞 ('17年 賛助出品)

2017年 公募-日本の絵画2016- 入選

第4回グループ ホライゾン (高島屋美術画廊 / 日本橋店・横浜店・大阪店に巡回)

千住博と銀河のスターダム展 (近鉄百貨店 / 奈良店)

2018年 美術新人賞デビュー 2018 入選

澤村陶哉工房 陶展 ～炎ゆかしき～

と き / 3月30日(金)～4月11日(水) 9:30AM～5:00PM

ところ / 京陶磁器会館2階ギャラリー (木曜休廊)

澤村陶哉工房はろくろ師と絵付師をかかえる工房で、非常に薄い水挽き成形と格調高い上絵付、表情豊かな細工物などの仕事が大きな魅力です。

本展では工房内の若手作家を中心に、各人の創作とろくろ師と絵付師の合作を一堂に展覧いたします。また、今回の作品はすべて登り窯か穴窯で焼成されたものばかりです。秀逸な技術と激しい炎から生まれる、ゆかしき作品の競演を是非ご覧下さいませ。

出展作家

澤村陶哉 西條淳子・
穂積和彦 柴田恭久 (OB)・
須藤恵子 山崎陸美・
長村萌花



鹿谷敏文 陶展 ～磁器のどか～

と き / 4月13日(金)～4月25日(水) 9:30AM～5:00PM

ところ / 京都市東山区東大路通五条上ル ☎075-541-1102

鹿谷敏文さんは、優れたろくろ成形の技術で「手作りの温もり」を大切に制作されています。

手彫りの曲線が施された、ぐい呑み等はもちろんの事、写真掲載作品のような非常に緊張感のある大作にも「手作りの温もり」がしっかりと感じられます。ただ優しい温もりがあるだけでなく、ただ緊張感があるだけでなく、両者の共存が非常に心地よい魅力です。

本展では、白磁の大作と日用食器を中心に、黒・青・黄・桜色など色釉の作品も展覧いたします。今年で作陶25周年を迎えられる鹿谷さんの、のどかな温もりに満ちあふれた磁器の世界をお楽しみくださいませ。

鹿谷敏文

1974年 福岡県に生まれる

1993年 中村清六氏 (佐賀県重要無形文化財 白磁の保持者) に師事

2005年 厚生労働大臣検定陶磁器一級技能士に認定

2006年 職業訓練指導員に認定

2016年 福岡県美術協会 会員になる

個展開催、公募展入選・受賞多数



「白磁線入大鉢」

[今月の展覧会より]

エリオット・アーウィットの世界 Elliott Erwitt展

と き / 4月1日(日)～6月10日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ / 何必館・京都現代美術館 (月曜休館 但し4/30は開館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

エリオット・アーウィットはフォトジャーナリストとして世界の第一線で活躍し、ニューヨークを拠点に精力的に活動を続け、彼独自のユーモアとウィットに富んだ作品を数多く発表しています。

1928年ロシア人の両親のもとパリに生まれたアーウィットは、戦禍を逃れて渡ったアメリカで写真家としての活動をスタートします。若干25歳の若さで写真家集団マグナム・フォトの一員となり、報道写真に独自の視点を取り入れたマグナム第二世代の代表的な写真家として高く評価されてきました。

J・F・ケネディ大統領、チェ・ゲバラ、マリリン・モンローなど20世紀を代表する著名人も数多く撮影しています。また、1966年から二年間マグナム・フォトの会長を務めるなど、現代の写真界に多くの影響を与えてきました。

アーウィットは世界を転々とする旅行生活の中で、人間観察や人生の移り変わりに敏感に反応できる能力を身につけ、作品を通して、共通言語としての写真の魅力を伝えていきます。

そして、優しさと皮肉に包まれた独特のユーモアと哀愁が漂うエリオット・アーウィットの写真は、人生という劇場の一瞬一瞬を鮮やかに写し出し、私たち鑑賞者の心を惹き付けて止みません。

本展では、厳選された直筆サイン入りオリジナルプリント約60点を展覧いたします。エリオット・アーウィットの世界をこの機会に是非お楽しみください。



「エンバイアステートビルディング、ニューヨーク」
1955年



「パリ、フランス」
1989年



「マリリン・モンロー、ニューヨーク」
1956年

<http://www.kahitsukan.or.jp>

◎記念出版『Elliott Erwitt写真集』 3,200円

画廊えんじゅ オープン記念企画展 「槐花」

と き / 4月3日(火)～4月15日(日) 11:00AM～7:00PM
ところ / 画廊えんじゅ (月曜休廊)
京都市東山区三条通古川町東入 ☎050-3557-1723

この度画廊えんじゅオープン記念企画展として「槐花」展を開催いたします。

画廊えんじゅは京都の歴史ある大通りである三条通りに面し、明治期に旅館付属の料亭として建てられた京町家を元の素材から忠実に修復し、様々な作品を落ち着きのある展示が可能な空間として完成しました。壁や襖、庭を展望する縁側など、京町家の雰囲気とそこに展示される作品が一体になった空間での鑑賞をお楽しみ下さい。

オープン記念企画展の名は、画廊の名称が繁栄を願う木である槐であることから取り、「槐花」といたしました。槐の木の様に各分野で活躍し、それぞれ異なる個性で持って作品制作を行う4人の作家による、オープン記念企画展です。



画廊外観



木下 晋：1947年生まれ 富山県出身 鉛筆画の第一人者 武蔵野美術大学客員教授
他 3月2日 NHK「美の壺」出演

八田 哲：1943年生まれ 京都府出身 日本画家 平安時代の画家集団『巨勢派』の末裔 京都造形芸術大学講師

西嶋 豊彦：1966年生まれ 滋賀県出身 日本画家 新たな手漉きの和紙と漆の技法を用いた作品を制作「かみ座」Hand-Made Paper Picture Art研究所を設立

小山美和子：1971年生まれ 京都府出身 日本画家 主に金箔を使用したマチエールを使い、仔犬などの動物画を手がける

4月13日(金) 6:30PM～7:30PM 企画展参加作家による座談会を開催致します。どなた様もお気軽にお越し下さいませ。座談会后、小宴を予定しております。

木下晋
「無為の姿」2010年

<http://www.galleryenju.com>

西脇 直毅 新作展

と き／4月12日(木)～5月19日(日) 1:00PM～7:00PM
 ところ／ギャラリー宮脇(日・月定休および4月29日～5月7日は連休)
 京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

2年前に当画廊にて驚異的なボールペン画による個展デビューを飾った西脇直毅。遠目には何某か朦朧とした銀河のような抽象形態に見える画面は、接近するとそこに極めて精緻に描かれたネコ文様や縄目文様の無限増殖が顕となって、まさに「驚異の」と呼ぶにふさわしいミクロコスモスが織りなす西脇ワールドが出現する。

根気強く正確な描画力はもちろん、ディテールの限定的モチーフが形づくる全体的形態の多様さ、内部構造の複雑さ、さらに、瑞々しい感性迸る色彩の配列、ペン先の線描押圧が生む凹凸が呈する三次元的形相・・・見るものを悠久の視覚冒険へと誘う深遠な世界観が立ち現れている。ハガキサイズ小品から全紙大作まで、初個展以降もさらなる展開のつづく新作約30点を発表。

〈西脇直毅 略歴〉

1977年大阪府生まれ。現在大阪市在住。2002年成安造形大学立体造形クラス入学のち情報デザインに転向し卒業。07年岐阜県立情報科学芸術大学院大学(IAMAS)修了。院ではメディア



「無題」108.7×76.7cm
画用紙にボールペン

アートを専門とする傍ら絵を描き続け、それこそが自身の創作の道と認め、現在まで主にボールペンによる絵画制作に専念。12年大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト最優秀賞。13年同展特別賞連続受賞。15年国際芸術コンペティション「アートオリンピック」審査員(建島哲)特別賞。埼玉県立近代美術館ほか巡回「すごいぞ、これは!」展に建島哲氏の推薦で出品。18年国際交流基金海外巡回「超絶技巧の日本」展に選抜。



「無題」33.4×24.3cm
キャンパスにボールペン



「無題」75×55cm
濃紺色画用紙にボールペン



(キャンパス作品のクロージアアップ例)

「35年目の展覧会」

と き／4月17日(火)～5月6日(日)
 ところ／ギャラリー白川(月曜・4月30日休廊)
 京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

早いもので、ギャラリー白川を開廊してから今の春で35周年を迎えます。そこで、35年目のこの1年間に企画した展覧会をコーナー毎に代表的な作品を展示し、改めて「35年目の展覧会」と名付けました。また、この一年間の企画をギャラリー白川35周年記念として本にして記録にとどめる事にし、加えて本の中には、アメリカのアートシーンや、ケージや舟越桂とのエピソード等も織り交ぜて書いています。また、新たな試みである「絵画と音の融合-「絵から音を紡ぎだす」のアーカイブ版も出版する事にしました。この本の中には、実際、絵画「メメント・モリ/光悦に寄せて」から作曲された曲を展覧会会期中ギャラリー白川で初演。そのライブ録音のCDも添えています。是非、ご高覧下さいませ。(「35年目の展覧会」B5本文44ページ予価1000円消費税込/「メメント・モリ/光悦に寄せて」A4正文24ページ+CD付予価2000円消費税込み/4月17日発売予定)

【35年目の展覧会】

- ◆「1960～2000アメリカ」2017年2月11日～3月12日
- ◆絵画と音の融合「絵から音を紡ぎだす」「メメント・モリ/光悦に寄せて2017」展 2017年3月21日～4月16日
- ◆ジャパニーズ・モダン 江戸から現代へ(5)三裨正典「春を描く」2017年4月29日～5月28日
- ◆「舟越桂新作版画展」2017年6月10日～7月2日
- ◆ジャパニーズ・モダン 江戸から現代へ(6)「第12回現代アトうちわ展」2017年7月15日～8月6日
- ◆ジャパニーズ・モダン 江戸から現代へ(7)「栗本夏樹 漆造形展」2017年9月2日～9月24日
- ◆開廊35周年「高安国世・高安醇 短歌と絵画 父子作品集」出版記念展 2017年10月14日～11月15日
- ◆玉本奈々 新作展-「夜・鳥」2017年11月12日～11月3日
- ◆S・ルウィット R・ロバートマンゴールド ミニマルアート二人展2018年2月6日～2月26日
- ◆「井上隆夫展 黙する言語(なにかのなにか)」2018年3月10日～3月30日
- ◆大平和正「風還元/茶碗」-茶碗は彫刻I- 2018年5月12日～5月20日(なお、大平和正展は、35周年記念企画であるが、都合により5月開催のため、本にのみ掲載。)



「絵画と音の融合」より



「舟越桂新作版画展」より



開廊35周年「高安国世・高安醇 短歌と絵画 父子作品集」出版記念展 より



「1960～2000アメリカ」より デュシャン

第23回 近代絵画作品展

と き / 4月21日(土)～5月5日(土・祝) 10:00AM～6:00PM

ところ / ギャラリー鉄斎堂 (会期中無休)

京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262 ☎075-531-6164

恒例の近代絵画作品展の季節がやって参りました。今回も大正時代の近代絵画の幕開けから昭和末迄の日本画を中心に1万円から800点余りを真蹟保証で展示即売させていただきます。春のひとときお誘い合わせの上、お気軽に来店くださいませ。

主な出品作家 富岡鉄斎、竹内栖鳳、上村松園、小野竹喬、村上華岳、土田麦僊、福田平八郎、橋本閑雪、堂本印象、徳岡神泉、富田溪仙、池田遙邨、秋野不矩、横山大観、鏑木清方、川合玉堂、大橋翠石、中川一政 ほか
寛次郎、蘇山、竹泉、永楽、六兵衛、八木一夫、深見陶冶、川瀬 忍、隠崎隆一 ほか

同時開催 無料鑑定会『三日鑑』開催!

4月28日・29日・30日 1:00PM～3:00PM

美術品の無料鑑定会です。お気軽にお持込下さい



富岡鉄斎
「高遠静観図」



横山大観
「時雨」



鏑木清方
「花の雨」

カタログ販売 第23回 近代絵画作品展 3,000円
(438点掲載・A4変型サイズ)

ダイレクトメール (126点掲載・B5サイズ) は、無料です
のご希望の方はお電話下さい。



福田平八郎「桃」



深見陶冶「青白磁飾香炉」

フルイミエコ展 ～内なる庭から星天へ～

と き / 4月21日(土)～4月29日(日) 11:00AM～6:00PM

ところ / 御池画廊

京都市北区小山上総町20-2 ☎075-492-3083

日ごろ感じるささやかな感情や、身近な感覚を描くことを大切にしています。それらは形や色やマチエールとして画面に広がり、自分の内面と対話するように絵の中で成長していきます。

描いている時間の多くは静かに過ぎますが、時にはとつとつするような出来事が絵の中で起こり、私をまだ知らない星天へと導いてくれます。そのことに勇気付けられ、私はまた絵筆をとります。疲れては眠り、目覚めて描き、今日もあけられます。

この春に御池画廊で2年半ぶりの作品展を開催させていただくことになりました。2017～18年の2年間の作品から、小品含めて油絵約25点をご高覧いただきます。

フルイミエコ 略歴

1968 大阪生まれ
1990 京都市立芸術大学美術学部美術科卒業
1992 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了
2004 個展「My Life蓄Your Life」・新生堂(東京)
個展「Life～支えられて」・御池画廊(京都)
2005 京都 新鋭美術選抜展・京都市美術館
個展「恢復」・T-BOX(東京)
個展「根の在る処」・生活空間ばるあーと(京都)
2007 個展「双葉」・御池画廊(京都)
2009 個展「ことほぐ」・御池画廊(京都)
2011 個展「相生」・御池画廊(京都)
個展「フルイミエコ展」・T-BOX(東京)
2012 個展「フルイミエコ展」・T-BOX(東京)
2013 個展「ひかりのありか」・御池画廊(京都)・T-BOX(東京)

2014 個展「宵の星々、明けの月。」・木の在る暮らし展(鳥取)
個展「地図のない旅」・T-BOX(東京)
2015 個展「あけくれ」・御池画廊(京都)
2016 個展「あけくれ2」・T-BOX(東京)
2017 「猫とお庭と宝箱」フルイミエコ絵画展 神戸大丸店アートギャラリー
現在 京都市在住
日本臨床美術協会認定 臨床美術士2級/アート&ヘルスケア臨床美術アトリエ苗 主宰/大学非常勤講師
臨床美術士として認知症の方や子ども達の創作をサポートする仕事をしながら、自らの創作活動を続ける。



「お喋りしよう」S5号
油彩 2017年



「青の宝箱」F10号
油彩 2017年

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1									
		曜		(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火									
企	画廊 きよみず	日本画常設展																																									
企	画廊 後素堂	貸画廊受付中																																									
企	画廊 たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																																									
貸	ざおんギャラリー八坂	洋服とアクセサリー 廣瀬光美						LA VENERE 新作展 佐藤江里子・竹村裕美						染め彩々 (藍染・手描きローケツ染) 越智由利																													
貸	ギャラリー 梧桐	貸ギャラリー受付中																																									
貸	ギャラリー M	桜とドバイを描く展 松本祐佳																		宇宙都市ドバイ展 (松本祐佳)																							
貸	ギャラリーカト	1F 香鶴 会展		蒼樹会展						チャーチル会展						青木茂 時代表具展						竹中晶宏・恵子 二人展																					
		2F		昭和美術会旅の風展						燐展						三浦利江子・宮古富美代 二人展						桃夭会展																					
貸	ギャラリーかもがわ	上京区堀川出水西入 432-3558																																									
貸	ギャラリー 祇園小舎	第15回 ランディ・ソシエテ展						第24回 染めと織り in 祇園						第6回 ボタニカル アート作品展						第3回グループ愛 裸婦クロッキー展						中浜裕 の墨絵展																	
貸	ギャラリー 吉象堂	楽人衆展						グループ洛彩 作品展						グループ遊遊展						宮本絵画教室 作品展																							
貸	ギャラリー Create 洛	金子善明展 (立体造形他)						中川知美展 (洋画)						長谷川剛士表具展 (表具・染色)						増田力也展 (洋画)																							
企	Gallery G-77	常設展示																																									
貸	ギャラリー K	吉川博人個展 京都タワーの見える風景を描いて25年																																									
貸	ギャラリー 恵風	1F		新鋭木版画作家展 (版画) 牧野浩紀・半田真琴・石橋佑一郎・川 村紗耶佳・吉田仁美・青柳絵美・本田 このみ・濱田路子・鹿夢雅・小黒実咲 ・栗本佳美						松本治幸展 (陶芸)						國政サトシ展 (染色・立体造形)						國政サトシ展 (染色・立体造形)						休廊															
		2F		浅野哲展 (陶芸)						松田敏男展 (版画)						宮田啓子展 (平面)																											
貸	ギャラリー 佐野	韓流展4th Rhee Syung Joo photo exhibition																																									
企	ギャラリー 三条祇園	谷内薫展 12:00~6:00PM (月・火休み)																																									
企	ざやらしい 思文閣	黒田泰蔵展 (会期中無休)																																									
企	ギャラリー 白川	「35年目の展覧会」 (4月30日以外の月曜休廊)																																									
貸	ギャラリー 翔	アートエ喜心 絵画教室作品展 (水彩、日本画、デッサン 他)						第8回玉城和美的 描き絵空開展 (ストール、バッグ、Tシャツ 他)						木創舎 オルゴールと木工展 (オルゴール、椅子 他木工)						西村昌佐子 銅版画展 (4月30日は休廊)																							
貸	ギャラリー 16	collection/ galerie16																																									
企	ギャラリー 創	古画・日本画・洋画常設展																																									
貸	ギャラリー 象鯨	貸ギャラリー受付中																																									
貸	ギャラリー TAJIRO	未来巨匠プロジェクト by Casie						赤木絵画教室展																																			
貸	ギャラリー Little House	宇宙女子博						4人展 (川村/国井/橋本/岡山)						遊宴家 (chi234/ヤマオノ/ふくら恵)						神々の黄昏展						はんと とんど 集合																	
企	ギャラリー 鉄齋堂	常設展																		第23回 近代絵画作品展 (無料鑑定会「三日展」28~30日午後1~3時)																							
貸	ギャラリー 富小路	新入会画廊です。よろしくお願ひします。																																									
企	ギャラリー なかむら	森野彰人展 (陶芸) (月曜休廊)																																									
貸	ギャラリー 中井	川端英一 陶展						吉田慈子・三太親子展						海老ヶ瀬保 陶展						休廊						マーレングラスリッツェン (手彫りガラス工芸) 白水和枝・岩崎幸子展																	
貸	ギャラリー 白梅園	白崎信子ガラス作品展																																									
貸	ギャラリー ヒルゲート	1F		大杉真司舞妓展						近藤慧子展 (二紀会)						桜井絵月展 (アクリルドローイング)						井上廣子展 (写真) Silver Lining						25 人の 絵画															
		2F		村井由美子・宏二展						小寺信子・堂前美枝子 二人展 (二紀会)						衣川雅之はなの絵展																											
企	ギャラリー 美楽堂	日本画常設展																																									

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。
「ギャラリー富小路」と「ギャラリー TAJIRO」が新入会されました。

